郡

〔越後名寄雜章三十一〕一慶長年中、松平忠輝君福島ノ部ヲ菩提ガ原ヘ移轉シ、號二高田一、國衙繁花ノ地トナル、春日山、福島、高田共ニ其間不レ遠、古昔ヨリノ府中也、年來凡百四十餘年ニ及ベリ、高田ヲ關ノ城、又鮫ガ城ト云リ、

〔源平盛衰記二十七〕信濃横田川原軍事

越後國住人ニ城太郎資職ト云者アリ、後ニハ資永ト改名ス、○中略資永ハ四萬餘騎ヲ相具シテ、今日ハ越後國府ニ著、

〔承久軍物語三〕去ほどに、しきぶのぜうども、時は五月卅日えちごのこうにつきて、せいぞろへして、ゑちごぐつ中のさかいなる、かんばらといふ所につき給ふ、

〔廻國雜記〕宮崎を立て、界川、たもの木、かさはみ、砥並、黒岩などいふ所を打ち過、○中略七月十○文明十八年五日、越後の國府に下著、

〔倭名類聚抄五國郡〕越後國○註略管七○註略頸城久比岐古志三島美末之魚沼伊乎乃蒲原加無波良沼垂奴太利石船伊波布禰

〔延喜式二十民部〕越後國、上、管頸城クビキ古志コシ三島ミシマ魚沼イヲヌ蒲原カムハラ沼垂ヌタリ石船イハフネ○中略右爲遠國

〔皇國郡名志〕越後國舊七郡今八郡

頸城クビキ　糸魚川　鬼谷　能生　名立　有馬川　長濱　松崎　高田　關山　山洞　市振　遠海　關川　今町　クロ井　柿崎　長岡　見付　國中郡　信越中界

古志コシ　妙見　チヂヤ　長澤　大白川

三島ミシマ　山田　弘智法印古セキ　北海小郡

魚沼イヲヌ　淺見　五日市　三股　堀内　湯澤　鹽澤　赤澤　上奥界

蒲原カンバラ　黒水　村松　柄目木　芝山　茂屋　カチ　中條　新發田　五十マギ　アレヤ　奥界

沼垂ヌタリ　瀬彦　篠口濱　赤塚　新潟　沼タリ　松崎　北海端通細長郡　桃崎